

令和2年5月専決予算（令和2年度宮崎県一般会計補正予算（第3号））の概要

令和2年5月15日

1 予算の概要

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急経済対策に係る経費について措置するものです。

補正額は、

一 般 会 計 8億1,758万5千円

です。

この結果、一般会計の予算の規模は、6,229億5,673万2千円となります。

今回の補正予算による一般会計の歳入財源は、

国 庫 支 出 金 8億1,681万1千円

繰 入 金 77万4千円

です。

なお、今回の補正予算の主な内容は、次のとおりです。

一 般 会 計 歳 出 一 覧

(単位:千円)

款 別	補正前の額	今回補正額	計
総務費	32,165,798	402,818	32,568,616
民生費	94,569,322	8,103	94,577,425
衛生費	23,192,741	15,023	23,207,764
商工費	42,936,372	307,084	43,243,456
教育費	118,519,078	84,557	118,603,635
一般会計合計	622,139,147	817,585	622,956,732

○ 事業概要

⑨ 飲食店等「新しい生活様式」対応支援事業(産業政策課) 402,818千円

飲食店等の「新しい営業スタイル」への移行のための資機材等の導入等や、プレミアム付きテイクアウト・食事券の発行による需要喚起の取組を支援するための経費

・ 保護施設衛生管理支援事業(福祉保健課) 8,103千円
(補正後:8,561千円)

県内の社会福祉協議会(市社協を除く)等に配付するためのマスクの購入を行うための経費

⑩ 「新しい生活様式」普及・定着事業(健康増進課) 15,023千円

「新しい生活様式」の定着に向けて、テレビCMや新聞広告等を通じた県民への周知広報を行うための経費

・ 小規模事業者事業継続給付金(商工政策課) 307,084千円
(補正後:1,016,655千円)

売上げが大きく減少し、事業継続が困難となっている小規模事業者を支援するため、商工会連合会及び商工会議所連合会を通じて、1者あたり20万円の給付金を支給するための経費

⑪ 県立学校ICT環境充実緊急整備事業(高校教育課) 49,767千円

県立学校において、休業期間中でもオンライン教育等による学習機会を提供するため、学校における通信環境や貸出用タブレット等の機器を整備するための経費

⑫ 実習設備等緊急整備事業(高校教育課) 34,790千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、民間施設での実習が困難となった福祉科等において、履修に必要なカリキュラムを補完するため、校内での実技実習に必要な機器を導入する等、環境整備を行うための経費